

平成 29 年 7 月 12 日

大学評価・IR に携わるみなさまへ

主催： 大学評価コンソーシアム
共催： 九州大学基幹教育院 次世代型大学教育開発拠点
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所
日本計算機統計学会

大学評価・IR 担当者集会 2017 開催のお知らせ（第 3 報）

※申し込み方法と各セッションの事前課題についてのご案内です。

大学評価担当者集会はおかげさまでこれまで 10 回開催することができました。11 回に当たる今回は、本会の名称を「大学評価・IR 担当者集会」に改め、実態に即す形で開催いたします。会場については、前回に引き続き、立命館大学大阪いばらきキャンパスで行います。

大学評価も IR も、担当者の視点の違いはありますが、目的に照らして大学の現状を詳らかにすることで改善へと役立てるための活動、という点では共通しています。しかしながら、現状、評価と IR が十分に連携できているとは言えません。一方、内部質保証システムの構築という新たな課題に際し、評価と IR が協調しながら教育の質の向上を図ることが求められていると言えます。

こうした実態を踏まえ、今回は新たな試みとして、3 日間の構成で開催いたします。1 日目は大学評価の基礎を学ぶ「評価初心者セッション」、2 日目は大学評価と IR における共通課題を設定した「全体会」、3 日目は評価や IR に関する課題をそれぞれ持ち寄ってテーマ別のグループ討論を行う「実践セッション」（IR 初心者の方を対象にした個別セッションも含む）を実施します。

想定している参加パターンの詳細は「4. セッション構成」にあります。大学評価担当者でその実務経験がほとんど無い方は 1 日目と 2 日目の組み合わせ、それ以外の方は 2 日目と 3 日目の組み合わせです。なお、共通でご参加いただく全体会は、中日に当たる 2 日目に設定し、評価と IR が協調しながら内部質保証に関連する各種作業を連携して行っていくうえで一つの解決策となり得る「ファクトブック・データ集」をキーワードに行います。

上記のセッションを通じて、大学評価や IR に直接携わらなくとも、学内の現状把握・現状分析に関連する業務に従事していてさまざまな課題をお持ちの方やそれらの活動を支援されている方も含め、意見交換を行いながら、大学の改善に資する大学評価や IR の実践について考えていきたいと思えます。

1. 日時

平成 29 年 8 月 23 日（水）13:00～16:45

[情報交換タイム 16:45～17:45（参加任意・無料）]

24 日（木）10:00（前日からの継続セッションのみ 9:30）～17:50

[懇親会 18:00～20:00（参加任意・有料）]

25 日（金）9:30～16:00

2. 会場

立命館大学 大阪いばらきキャンパス A棟中ウイング 1階・3階
(大阪府茨木市 岩倉町 2-150)

<http://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/>

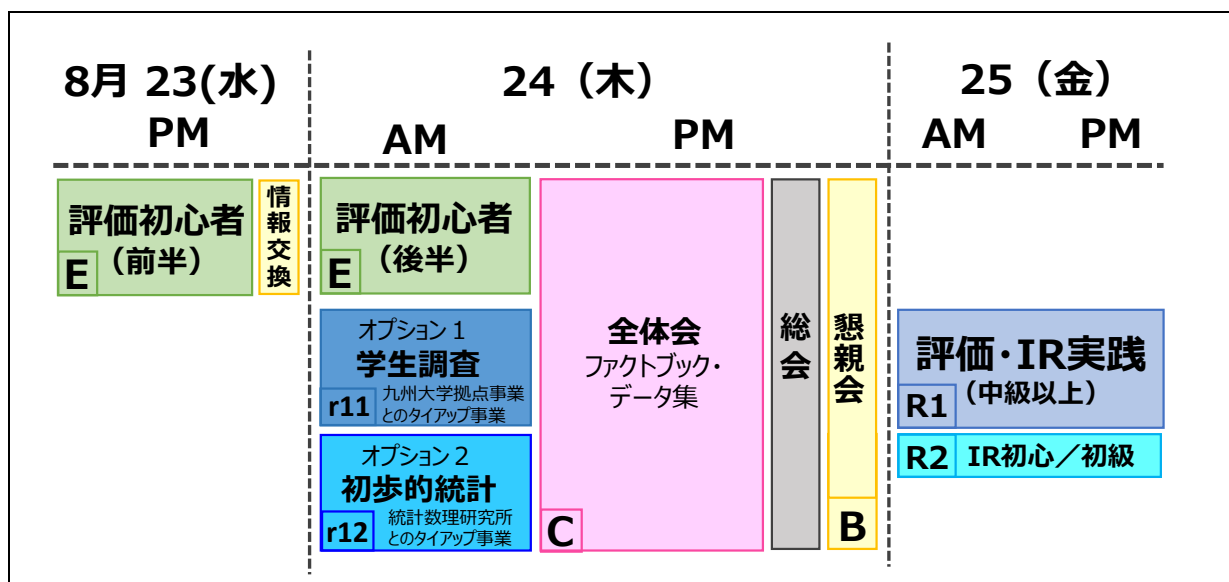
※2階は資格試験会場となっておりますので立ち入りはご遠慮ください。

3. 対象と参加費

- 大学において、大学評価やIR等の現状分析、現状把握に関連する業務に携わっている方、あるいはこれまでに携わった経験を有する方、関係機関等に所属される方、関連する民間企業等の方を対象とします。
- 大学における評価部署、IR部署や企画部署での勤務経験は問いません。学務系、総務系等のセクションの職員、学部やセンターの教員、技術職員、URA等の専門職、大学以外の機関所属であっても、大学評価やIR等の現状把握を通じた大学の諸改善に興味をお持ちの方であれば、どなたでも参加いただけます。
- 参加費は、公的研究費の助成や開催校（立命館大学）のご配慮により徴収しません。そのため、原則的に資料はオンライン配布となります。ワークの関係で必要な紙資料を印刷の上、ご持参いただく場合もありますので、参加セッションのご案内に留意してください。

4. セッション構成

大学評価・IR 担当者集会は、相互交流、相互学習、情報共有をキーワードに開催しています。したがって、全てのセッションで他大学・他機関の方との討論や情報交換等が設定されます。



そのような趣旨から、原則的に全体会の出席は必須とし、皆さんの経験や担当あるいは関心に合わせて以下のような組み合わせでの参加を想定しています。

評価初心者	E (評価初心者) + C (全体会)
評価担当者・IR 担当者	C (全体会) + R1 (評価・IR 実践)

IR 初心者／初級者 C (全体会) + R2 (IR 初心者／初級)

- ※ E (評価初心者) を受講している方以外は、オプションで r11 (学生調査勉強会)、r12 (初歩的な統計講座) のいずれかを追加することもできます。
- ※ B (懇親会・有料) は全ての方が任意で参加できます。
- ※ E (評価初心者) の1日目と2日目の間の「情報交換タイム」は申し込み不要のティータイムです。E (評価初心者) に申し込んでいない方でも参加いただけます。

5. スケジュール

第1日：8月23日(水) 午後	
13:00～16:45	<p>○評価初心者セッション [E] (定員 30名)</p> <p>評価担当者として「評価とは何か」について基本的事項を理解するための講義と演習を行います。想定する参加者は、評価の実務経験がほとんど無い方(概ね1年未満)です。(評価初任者研修として、毎年ほぼ同じ内容を扱いますので、過去に第二分科会や評価初心者セッションに参加したことがある方はご遠慮ください。)</p> <p>【事前課題(提出任意)】評価業務に携わってみて、困っていることや、評価に関する素朴な疑問・質問がある方は、その内容について8月3日までに入力願います。初心者だからこそ聞ける(こんなこと聞いていいのかなと思える)質問等を歓迎します。また、当日はみなさんから提出された事前質問(もちろん質問者名は示しません)に、担当スタッフが時間の許す範囲で回答するコーナーを設ける予定です。</p> <p>[担当スタッフ] ○関隆宏(新潟大)、土橋慶章(神戸大)、末次剛健志(佐賀大)、山本幸一(明治大)、大野賢一(鳥取大)、小林裕美(日文研)ほか</p>
16:45～17:50	<p>情報交換タイム</p> <p>予約不要の情報交換会(無料・ノンアルコール)です。評価初心者セッションに参加されていない方も出席いただけます。他のセッションを担当するスタッフも集合しますので、お話があればこの時間帯をご活用ください。</p> <p>(情報交換タイム終了後、任意参加の食事会等が催される場合もあります。)</p>

第2日：8月24日(木) 午前	
10:00～12:00	<p>○評価初心者セッション [E] (定員 30名)</p> <p>1日目からの続きです。</p> <p>○学生調査入門 [r11] (定員 35名程度)</p> <p>※九州大学基幹教育院 次世代型大学教育開発拠点との連携事業です。</p> <p>学生調査を初めて行う方向けの講義とワークショップを行います。学生調査の設計や集計方法に触れつつ、陥りがちな間違いや気をつけておくべき点等を、具体的な事例を交えて講義を行い、簡単な学生調査の演習を行い、基本的な知識やスキルの習得を目的としています。</p> <p>[担当スタッフ] ○小湊卓夫(九州大)、木村拓也(九州大)、藤井都百(九州大)</p>

	<p>○初歩的な統計講座 [r12] (定員 30 名)</p> <p>※大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所ならびに日本計算機統計学会との連携事業です。</p> <p>事務系職員を対象とした統計の基礎を学ぶ勉強会です。データの種類 (量的・質的、名義・順序・間隔尺度など)、データの代表値や散らばりの指標 (平均値、中央値、四分位数、分散、偏差値、相関係数) などについて解説し、それぞれに適した処理や見方をするための基礎知識やグラフ化したりする際のポイントなどの修得を目的としています。</p> <p>[担当スタッフ] ○浅野 茂 (山形大)、藤野 友和 (福岡女子大)</p>
--	---

第2日 : 8月24日 (木) 午後	
13:30~17:25	<p>○大学評価・IR 担当者集会 2017・全体会 [C] (定員 100 名程度)</p> <p>「評価と IR の結節点としてのファクトブック・データ集の効用を考える」</p> <p>昨今、大学に強く求められている数値目標や指標の設定において、現状把握は不可欠となります。その一環として、組織内外の様々なデータを収集して経年で分析したり、他大学と比較したりといった作業が必要になります。これらの作業はファクトブック・データ集の作成に通じる部分があります。</p> <p>そこで、今回の全体会では、現状把握の一手段である「ファクトブック・データ集の作成」に焦点を当て、そのプロセスであるデータの収集・管理及びその有効活用について、評価担当者と IR 担当者がどのように連携できるのか、各々の業務をいかに効率化・迅速化できるのか、といったことを議論します。例えば、評価報告書の作成がメインである評価担当者は、生データをあまり扱わず、各部署から上がってくる単年度の集計データを基に、評価作業を行っている場合が多く、評価作業から派生した追加データ分析の要求等に直接対応することはできません。そのため、都度、他部署へのデータ照会等が発生する恐れがあり、業務の効率化を阻害すると言えます。一方、IR 担当者は評価担当者よりも広範囲に、また生データを扱う場合が多く、派生するデータ分析の要求に答えやすいと考えられます。このような状況を踏まえて、ファクトブック・データ集の作成を中心テーマとして、評価担当者と IR 担当者が取り扱うデータの違い、目的に応じた効率的なデータ収集・管理方法、データを有効活用する際の障壁等について、講演者・話題提供者による講義やグループワークを通じて討議し、皆様に実践のためのヒントをお持ち帰りいただきたいと考えております。</p> <p>[講演者・話題提供者] 浅野 茂・藤原 宏司 (山形大)、大野 賢一 (鳥取大) ほか</p>
17:35~17:50	大学評価コンソーシアム総会
18:00~20:00 (参加任意)	<p>懇親会 [B]</p> <p>C 棟 1 階 : OIC カフェテリアで開催します (有料 : 2,000 円程度を予定)。</p>

第3日：8月25日（金）午前・午後

9:30～16:00

○評価・IRの実践・課題共有セッション [R1]（定員 70 名程度）

本セッションでは、以下に示すような評価担当者や IR 担当者が抱える課題、各機関で改善に結びついた事例等について議論を行うことで、実践事例の体系化を図るとともに、共通的な解決策等を模索していきます。

- ・組織として、評価業務・IR 業務における現状把握をどのように効率的・効果的に行うか
- ・現状認識・現状分析の中で見えてきた学内の課題を改善に結びつけるにはどのようなことができるのか、
- ・改善に向けてどのような支援を行えば、大学が進むべき方向に向かいやすくなるのか

具体的には、参加者が所属機関における課題等を持ち寄り、類似の課題を抱える参加者との話し合い（グループ討議及びポスター討論）を通じて、解決のためのヒントを得ることを目指しています。その際、単に課題と解決策の事例を共有する、というだけでなく、課題に共通する背景や普遍的な対応策も話し合いの中で探り、まとめていきたいと考えています。想定する参加者は、評価または IR 業務に一定程度携わっている方です（学外の機関、民間企業等で評価・IR 活動を支援される方にもご参加いただけます）。

【事前課題】 共通テーマで議論できる班編成を行うため、所属機関における課題及び関連するキーワードについて8月3日までに入力願います。また、当日は入力内容、補助資料等を班の人数分印刷の上、ご持参ください。

【担当スタッフ】 浅野昭人（立命館大）、浅野茂（山形大）、○大野賢一（鳥取大）、小林裕美（日文研）、小湊卓夫（九州大）、佐藤仁（福岡大）、末次剛健志（佐賀大）、藤井都百（九州大）、藤原将人（立命館大）ほか

○IR 初心者／初級セッション [R2]（定員 40 名）

IR 業務の経験が概ね半年未満程度の方を対象に IR 業務に必要な基本的な考え方を講義します。また、参加者の各自に持ち寄っていただく実践上の課題に基づき、グループで整理し解決策を議論してもらいます。それらの課題と解決策（未解決の課題も含む）について、講師からコメントやアドバイスをさせていただきます。なお、本セッションの講習内容は、九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発拠点と大学評価コンソーシアム等が開催する IR 初級人材育成研修と一部重複しますので、これらのイベントに過去、ご参加いただいた方はご留意願います。

【事前課題】 ご自身の IR 業務に関する課題について8月3日までに入力願います。また、当日は入力内容を班の人数分印刷の上、ご持参ください。

【担当スタッフ】 ○畠田敏行（茨城大）、山本幸一（明治大）ほか

6. 参加受付

参加受付は、7月18日（火）13時からを予定しております（8月3日（木）13時まで）。また、申し込みは原則先着順となりますが、申し込み状況によっては、会場の収容定員の観点から、大学単位で減員をお願いする場合があります。なお、今年度初めて大学評価・IR 担当者集会にご参加いただく方は、以下「7. 大学評価コンソーシアムの web サイトについて」に示す web

サイトから大学評価コンソーシアム会員〔会費無料〕にご登録をお願いします。また、会員の方は、お持ちのアクセス用の ID とパスワードでアクセスしてください。

「オプション講座」は定員が少ないため、申し込み開始から 1 週間以内は各大学・機関で 1 名のお申し込みを制限させていただきます。

事前課題については、申し込み時でなくとも 8 月 3 日（木） 13 時までに入力いただければ大丈夫ですが、お忘れなきようお願いします。

7. 大学評価コンソーシアムの web サイトについて

昨年度の様子、成果（報告書）については、こちらのサイトにお進みください。また、会員登録については、メニュー左下の「会員専用」のところからお進みください。

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=activity>

本件の問い合わせ先

茨城大学 全学教育機構 畷田 敏行

toshiyuki.shimada.ir@vc.ibaraki.ac.jp

電話：029-228-8252（AP 事業室）

立命館大学 教学部 学事課 藤原 将人

masato10@st.ritsumeimei.ac.jp

電話：075-813-8170

謝 辞

○ 大学評価・IR 担当者集会 2017 の開催にあたり、立命館大学様には会場の提供などお世話になります。また、以下の公的研究費の助成を受けています。

・平成 27 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）基盤研究（B）
「大学の評価・IR 機能の高度化のための実践知の収集・分析とその活用に関する研究」（課題番号：15H03469、研究代表者：畷田敏行）

・平成 29 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）基盤研究（C）
「IR を活かす学内データ管理に関する研究：統合型データベース構築への第一歩として」（課題番号：17K04603、研究代表者：藤原宏司）

